



通信



がんばれ日本!!

インターネットの社会的役割

東日本大震災から3か月余り経過した。被災者は第一次的なショックから立ち直りつつある。全国各地のボランティアの支援活動、世界各国からの日本がんばれの励ましエールにも支えられて被災地は今復旧、復興に向けて動き出している。

日本各地からの支援、そして外国からの支援にはテレビや新聞報道と共に、インターネットの発信力が大きい。被災地の送電システムの回復によって、更にインターネットというツールは、これからの復興に向け大きな役割を果たしていくであろう。

テレビ、新聞は現地からの報道という大きな役割を果たす。

インターネットは被災地と支援者との相互交流のコミュニケーションの役割を果たす。



今、インターネット上では被災地の写真、そして大津波の動画が数千以上、世界中へ流されている。また、ツイッターでは被災者たちの冷静な行動への感動と、励ましのつぶやきが数千、数万と掲載されている。大震災が20年前だったら、これほど支援の声が地球上を駆けめぐることはない。ネットは大きな力となっている。世界中の人々の善意が、助け合いの大きな輪となって広がっている。

福島県の若者が、風評被害に泣く農家の安全野菜の販売の手助けをしようと、インターネットで全国への直販に乗り出し、消費者から励ましの注文を受けている。生産者の顔写真や調理のレシピも添付して届けている。生産過程や苦勞、お礼の手紙をも添付されている。被災者の気持ちも消費者の善意の気持ちも、相互に届いているのだ。



情報は世界に広がって大きな力となる。インターネットは同じ思いを世界につなぐ、地球上につなぐ。地球市民としての友情の高まりは、東北被災者の元気の回復と、被災地の復興に貢献できる。これこそ情報化時代のインターネットの果たす大きな社会的役割であろう。

耳にするけど わからない IT用語

第 25 回 「フェースブック」

Q. フェースブック？

- ★中東の反体制運動はエジプトから始まった。その参加者は「フェースブック」で連絡を取り大きな運動に発展したという。実名を原則として交流する会員制のネットワークである。
- ★現在世界中に 5 億人以上のユーザがいるという。今では世界最大のコミュニティサービスとなっている。
- ★ハーバード大学の学生であったマーク・ザッカーバークが、同大学生同士の交流を考えたのが始まりである。他大学にも広め、2006 年には一般公開された。特に若年層に人気が高い。

Q. 日本での利用者は？

- ★日本においてフェースブックへの登録者は 200 万～300 万程度である。日本ではニックネームで登録できるミクシィのユーザ 2000 万人に比べて少ない。実名登録への抵抗が何より大きいといえる。
- ★フェースブックへ登録するには、姓名及び、生年月日、アメリカでは出身地、出身学校等も登録するのが条件となる。より信頼性を重視しているのだ。
- ★しかし日本でも最近、就職活動の学生がフェースブックに登録し志望の企業の先輩を探す等の利用者も多いという。

Q. 長所と問題点？

- ★フェースブックは信頼性ある知人との交流を基本にしている。昔の友人や知人が、本名で検索できるので、消息が取りやすい。また、同じ志を持った友達のグループも作り易い。今回の東日本地震では登録者同士が相互の無事を素早く確認できた事例もある。
- ★実名公開により、責任のある発言が多くなり情報の信頼性を高めるのが最大の長所である。
- ★反面、本名や顔写真も当たり前公開するためプライバシー情報を誰でも知ることができる。その為の弊害も起きている。

松戸 IT ボランティアの会
パソコンの講座紹介
月、水、金
TEL 047-367-8889 へ

わかりやすいパソコン講座です。
誰もが上手になれます。

初めてのパソコン講座・・・電源の入れ方から文字の打ち込み方を学びます。
インターネット初級講座・・・インターネットでの情報の集め方を練習します。
ワード初級講座・・・案内状や、一般的な文章の作り方の基礎を学びます。
エクセル初級講座・・・基本的な計算や表の作成、グラフの作り方を学びます。

各講座 毎月各3回 受講料 3,000 円

パソコン初級の連続講座・・・初めてのパソコンからエクセルまで連続しての講座です。

全 12 回講座・・・受講料 12,000 円

ホームページ作成講座・・・ホームページの作り方を学びます。全 2 回 2,400 円

デジカメ初級講座・・・撮影、編集、写真入り絵葉書の作成。各 2,000 円

楽しいブログ講座・・・自分のブログが簡単に作れます。2,000 円